

訪問ナースの 七つ道具

はるかぜ訪問看護ステーション



『その重そうなバッグには何が入るととね?』
よく声をかけられる言葉のひとつです。私たちは、ご自宅に訪問する際、大きな「訪問バッグ」を抱えています。中には、訪問看護に欠かせない道具がたくさん。今回は皆さんの疑問にお答えして、大事な“訪問看護の七つ道具“についてご紹介したいと思います。

バッグの中には、医療的な処置をするために必要な道具や、感染症予防のための道具、いろいろな試供品や事務用品も詰まっています。どうしたら自宅で良い看護ができるのか。いつも考え道具を用意します。鞆にはナースの愛が詰まっています。

● 全身状態を観察するための道具

- ・体温計
- ・血圧計
- ・酸素測定器
- ・聴診器
- ・血糖測定器 など



● 採血や検査をするための道具

- ・血液スピッツ
- ・注射器、注射針
- ・駆血帯
- ・尿コップ
- ・アルコール綿 など



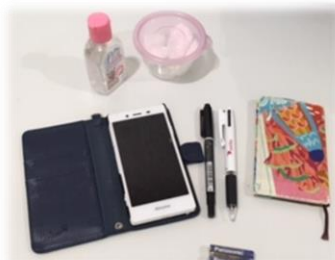
● 医療処置をするための道具

- ・爪切り ・手袋
- ・ガーゼ ・包帯
- ・テープ
- ・メジャー
- ・はさみ など



● 全身状態を観察するための道具

- ・携帯電話
- ・メモ帳、ペン
- ・ボールペン
- ・乾電池
- ・手指消毒 など



基本的にケアをするための道具は家庭にある物品を工夫して使うのが訪問看護師の腕のみせどころ。しかし代用するものがない場合も少なくないため、スタッフによっては入浴介助用エプロンや、替えの靴下、緊急時に備えて小銭などもカバンの中に入れてあります。特に決まりはありませんので、訪問看護師それぞれでバッグの中身も違います。何が入っているかはお楽しみ。興味のある方は身近な訪問看護師に聞いてみて下さい。



おいしい
秋みつけた

体に優しい、おイモの茶巾（ざっくりレシピ）

- ① サツマイモの皮をむき、蒸してつぶす。（レンジでもOK）
- ② バター、砂糖、少しの牛乳をしっかりと混ぜ込む。
- ③ お湯でもどしたレーズンを加え、ラップに乗せ絞る。

☆ 調味料の量は、おイモの甘みで調整を。

紫イモ・抹茶パウダーなどでの二色アレンジもおすすめです。

